

教科	図工	学年	第6学年
----	----	----	------

単元名	単元のまとまりの評価規準		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
わたしのお気に入りの場所	これまでの生活の中で感じ取ってきたことから、身のまわりにある奥行きや色の鮮やかさを理解している。気持ちが伝わるように色使いや筆使いを工夫して表している。	お気に入りの場所から感じたことをもとに自分のイメージを大切に、どのように主題を表すか考えている。	お気に入りの場所を描くたのしさを味わい、主体的に絵に表そうとしている。
今の気持ちを形に	粘土を回しているいろいろな方向から見ることから、立体の動きやバランスを理解している。粘土の特徴を生かして、今の気持ちが表れるように表し方を工夫している。	今の自分の気持ちをもとに、いろいろな方向から見ながらどのように表すか考えている。	粘土の手触りを味わい、主体的に自分の気持ちを表そうとしている。
いろいろ、いろいろ (形と色でショートチャレンジ)	いろいろな表し方を試すことから、形や色の動きやバランスなどを理解している。材料や用具の特徴を生かし、絵の具や筆ではできない表し方を工夫している。	材料や用具の特徴をもとに、表し方をいろいろ試すことから表したいものを思いつき、どのように表すか考えている。	形や色の面白さを味わい、気に入った表し方を見つけようとしている。
木と金属でチャレンジ	異なる材料の組み合わせから生まれた形の動きや奥行き、バランスを理解している。材料の特徴を生かし、材料の組み合わせ方や表し方を工夫している。	異なる材料の組み合わせから表したいものを発想し、どのように表すか考えている。	異なる材料の組み合わせによる面白さや美しさを味わい、いろいろな組み合わせを試しながら主体的に表そうとしている。
入り口の向こうには…	見慣れた場所に新たな材料を組み合わせることを通して、動きや奥行きを理解している。身近にあるものを材料として活用し、場所との組み合わせ方を工夫している。	材料や場所の特徴を生かした組み合わせから発想し、「入り口」という言葉からイメージを広げながら活動したいことを考えている。	力を合わせてたのしく活動する喜びを味わい、主体的に学習に取り組もうとしている。
ゆらゆら、どきどき	針金を曲げたり揺れを指先で感じたりすることから、動きやバランスを理解している。針金の特性を生かし、揺れる仕組みをもとに表し方を工夫している。	針金を曲げたり組み合わせたりすることから生まれる動きから発想し、つくりたい形や仕組みを考えている。	いろいろな動き方を味わい、主体的におもちゃづくりに取り組もうとしている。
カット、ペタッと、すてきな形	色画用紙を切ったり組み合わせたりすることから、形や色による動きやバランス、鮮やかさを理解している。これまでの経験を生かしてはさみやカッターナイフなどを活用し、紙の切り方や重ね方を工夫している。	切ってきた紙の形や色、その組み合わせから自分のイメージをもち、どのように表すか考えている。	重ねた感じを味わいながら、主体的にいろいろな表し方に取り組もうとしている。
きらめき劇場	LEDライトとさまざまな材料の組み合わせから、色の鮮やかさや奥行きを理解している。ライトや材料の特徴を生かしながら、その組み合わせ方を工夫している。	光の効果を試しながら自分のイメージをもち、どのように表すか考えている。	力を合わせてたのしく活動する喜びを味わい、表現の可能性を見つけていこうとしている。

時空をこえて	絵の具やクレヨンなどを使って想像した場所を描くことによって、バランスや奥行きを理解している。表したいことが伝わるように、これまでの絵の具やクレヨンの経験を生かしながら表し方を工夫している。	行きたい時代や場所の具体的なイメージを想像することから、どのように表すかを考えている。	想像を広げて描くことをたのしんだり、友達や自分の表現のよさを味わったりする活動に主体的に取り組もうとしている。
学校へようこそ	これまで使った材料と場所を組み合わせて活動することを通して、造形的な奥行きや色の鮮やかさを理解している。これまでの経験を生かし、材料や場所に働きかけることから表し方を工夫している。	場所の形や特徴をもとに、来る人をどのようにたのしませるか考えている。	力を合わせてたのしく活動する喜びを味わい、身近な生活空間に働きかける活動に主体的に取り組もうとしている。
龍を見る	作品のよさや表し方の違いを見つけることから、動きやバランスを理解している。	作品の特徴からそれが置かれている場所や作品の意味を考えている。	作品から気づいたことや話し合っただけで感じたことから作品のよさを主体的に味わおうとしている。
墨から生まれる世界	墨の濃淡や形の表現から、動きや奥行き、バランスを理解している。墨や筆、紙の特徴を生かして表し方を工夫している。	墨の濃さや筆使いなどをいろいろと試すことから、表したいことを考えている。	墨による表現のたのしさを味わい、主体的に新たな表現に取り組もうとしている。
ひびき合う形と色を求めて	スチレンボードを使った版表現を通して、形や色の組み合わせとそこから生まれるバランスや色の鮮やかさなどを理解している。スチレンボードによる版表現の特徴を生かして、型押し、切り離し、重ねなど表し方を工夫している。	さまざまな方法を試すことから自分のイメージをもち、どのように表すかを考えている。	版による表現活動をたのしみ、自分や友達の表現のよさや工夫を味わおうとしている。
わたしはデザイナー 12さいの力で	板材の構成や仕組みから、バランスや奥行きを理解している。これまでの経験を生かし、材料の使い方やつくり方を工夫している。	用途をもとにつくりたいものを発想し、どのようにつくるかを考えている。	生活の中で役立つものをつくることの喜びを味わい、豊かな生活を創造しようとしている。